

2017年2月号の月刊美術 144、145pに
『銀座かわうそ画廊』を掲載いただきました

今月の注目展 ②

少女の輝き展

— ART NAGOYA 2017 銀座かわうそ画廊ブース

名古屋初出展！
美少女たちの心模様



宮崎優 輝夜 20P
岩絵具、顔彩、ビグメント、墨、アートクロス



久下じゅんこ たゆたう 4F
アクリルガッシュ、キャンバス

銀座かわうそ画廊は、週替わりの
展示で新人若手作家を積極的に紹介
する新進の画廊。開廊4年目の今年
は作家発掘のための「かわうそ新人
賞」を主催するなど、新しい展開に
意気込んでいる。

少女の輝き展

ART NAGOYA 2017 銀座かわうそ画廊ブース

会期 — 2月18日(土) 11:00~19:00

2月19日(日) 11:00~18:00

プレビュー 2月17日(金) 13:00~19:30

(招待者、プレスのみ入場可能です)

会場 — ウェスティンナゴヤキャッスル 9Fフロア

Room#929

名古屋市区樋の口町3-19

☎052 (521) 2121

入場料 — 1000円 (一般公開日1日間有効)

2017年2月号の月刊美術 144、145pに『銀座かわうそ画廊』を掲載いただきました



横田美晴 風の行方 6F 顔料、油彩、アルキド樹脂



横田美晴 春の萌し 4F 顔料、油彩、アルキド樹脂



柳田補 まなざしⅢ 3F 油彩



菊池円 とりのこ 4F 麻紙、岩絵具

同画廊のもう一つの試みがアートフェアへの出展。昨年はホテル型フェアの神戸アートマルシェに初出展したところ、日本画の宮崎優、洋画の横田美晴など作品が完売して関西圏の美術ファンの審美眼を満足させた。2017年はこの勢いをさらに全国に広げようと、やはりホテル型フェアのGART NAGOYAに初出展する。

テーマは「少女」。日本画、油彩、アクリルガッシュ、ミクストメディアそれぞれ素材を活かした女性像少女像を得意とする画家たちの最新作を出品する。

出展作家は5人。日本画の宮崎優と菊池円、洋画の横田美晴と久下じゅんこは女性作家ならではの視点から女性の光と影から生まれる美を絵画としてすくいあげ、彼女たちの心模様を映し出す。またベテランの柳田補は熟練の油彩技法で麗しさを表現する。

「日々変わる現実には少女の心も翻弄されて、傷ついたり泣いたり立ち上がったたりしながら彼女たちは成長してまいります。少女の心は固い蕾、いつか花開くときがくる。彼女たちの、早春のひとときを 感じていただけたら嬉しく思います」と同画廊の二宮真理子さん。

名古屋、東海地方で初の展観となる「少女」の世界をお見逃しなく。